



『血液の循環と心臓について』

医療法人社団光風会 長久病院
循環器内科部長 岩 坂 潤 二 先生

血液の循環と心臓について

成人の全血管の総延長は約9万kmにもなり、体重の13分の1の量の血液が循環しています。血液の循環には体循環と肺循環があります。心臓は生命維持に必要な重要な臓器で、重量は成人男性で約280g。大きさは手を握ったのより少し大きいくらいが普通です。

規則正しく収縮と弛緩を繰り返します。1回の収縮で送り出される血液量（心拍出量）は約70mLで1分間では約5Lとなります。

虚血性心疾患について、病態や治療、予防などについて

虚血性心疾患というのは心臓、主には心筋への血液の供給の不足や途絶が原因で起こってくる疾患です。具体的は、心臓自体に血液を供給する冠動脈と呼ばれる血管が狭窄（細くなる）や閉塞（詰まる）することで起こってきます。

治療としては薬物治療に加え、カテーテルを使った血管内治療とバイパス手術など外科的治療があります。動脈硬化を基盤とした疾患ですので、動脈硬化の予防が大切になります。

動脈硬化についての正しい知識、虚血性心疾患の治療法、予防法などについて簡単に紹介していきます。

心不全について

最近、心不全という言葉をよく耳にします。実は心不全は特定の病気ではなく、いろいろな病気の結果生じてくる病態です。読んで字のごとく「心臓が、その働きを全うできない（不）」状態のことを指します。ですので、心不全の治療には、心不全の原因をしっかりと特定し、対応していく必要があります。

最近「心不全治療のパラダイムシフト」と称される新しい治療が登場していますが、心不全の致死率は以前といて高く、本邦の心不全治療の最新のガイドラインでも心不全になる前の段階からの介入が必要であると記載されました。

心不全の前段階とされる病態は意外にも身近な病気である「高血圧症」や「脂質異常症」「糖尿病」「肥満」なども含まれ、メタボリック・シンドロームと呼ばれています。

心不全についての正しい知識と対応方法を簡単に紹介していきます。

略歴

学歴

Apr-97 関西医科大学 卒業
Apr-99 岩手医科大学大学院 入学
Mar-03 岩手医科大学大学院 卒業

職歴

Apr-97 岩手医科大学附属病院 研修医
Apr-03 八戸赤十字病院 循環器科 医員
Jun-04 大阪府立成人病センター 循環器内科 医員
Jun-06 関西医科大学 医療情報部 助手
Apr-07 関西医科大学 第二内科 助手
Apr-12 関西医科大学 第二内科 診療講師
Apr-22 光風会長久病院 循環器内科 部長

資格・認定医

博士（医学）、日本内科学会総合内科専門医、JMECCインストラクター、日本循環器学会専門医、日本高血圧学会専門医・指導医、日本心臓リハビリテーション学会心臓リハビリテーション指導士、日本心臓病学会FJCC、日本救急医学会認定ICLSインストラクター、リードレスペースメーカー実施医、植込み型除細動器/ペースングによる心不全治療研修証取得

所属学会

日本内科学会、日本循環器学会、日本心臓リハビリテーション学会（評議員）、日本心臓病学会、日本臨床生理学会（評議員）、日本高血圧学会、日本不整脈心電学会